

夏の理工チャレンジ(リコチャレ)2025

1. 活動時期 2025年8/23(土)10:00～16:00

中学2年 吉村 咲綺

2. 活動の概要

- ①夏の理工チャレンジ(リコチャレ)2025参加者4名と、SAKURA Tempesta(サクラテンペスタ)の方2名の6人で1グループを作り、グループ内で自己紹介やアイスブレイクを実施。
- ②事前に用意してもらっていたロボットキットを組み立てる。
- ③自分で作ったキットのロボットを動かすために、パソコンでプログラミングする。
- ④ロボットを使って指定の場所へブロックを運べるようにプログラミングを改良する。
(グループで協力して、グループ全員でブロックを運ぶ手伝いをする)

3. 感想

私は人見知りで、今回のグループ活動には不安がありましたが、グループメンバーと交流したり協力したりしているうちに人との関わりが楽しくなりました。また、プログラミングやロボット作成についてあまり興味がありませんでしたが、SAKURA Tempesta(サクラテンペスタ)のメンバーの中高生の方が丁寧にやさしく教えてくれたので、プログラミングやロボット作成について興味が沸きました。

キットの作成も思ったよりも簡単に出来ました。部品が見つからない場合などはグループの人たちで協力して教えあえて楽しかったです。学校や学年を超えた生徒たちが集まっていたので、様々な価値観のすり合わせができました。

最後に、SAKURA Tempesta(サクラテンペスタ)の方が実際に大会に出たロボットを操作して見せてくれ、創作が楽しそうだと思うと同時に、ロボット作りの奥深さを知りました。中高生でも世界に通じるコンテストに出ている人たちもいることを知り、刺激を受けました。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

夏の理工チャレンジ(リコチャレ)2025は女子中高生が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するための、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取り組みです。プログラミングやロボット作成に興味がある方にはもちろんオススメですが、まだ興味がない方でも、“自分でプログラミングしたものが思い通りに動く”刺激的な体験ができるためオススメです。

